

学校だより (6月)

希望の子

【脊振を愛し 進んで学ぶ たくましい子どもの育成】

令和2年度

神崎市立脊振小学校

第5号 6月10日

文責：校長 小池 充

環境整美部 除草作業

今年度から市から学校用務員を配置していただくことになりました。複数校の掛け持ちをされていますので、脊振小学校に来られるのは、週に3時間程度です。用務員の方に依頼して学校でも除草作業をしていましたが、遊具周辺や服巻四郎さんの歌碑の周りを整美するのが精一杯で、日ごとに草が伸びて困っていました。

こんな時に頼りになるのはやはり育友会です。5月30日(土)に育友会の環境整美部の方々から脊振小・中学校の運動場、勤労者体育館や忠魂碑の周り等の除草作業をしていただきました。午前8時から2時間あまりがんばっていただきました。

また、当日は参加できないからと前日に作業をしていただいたり当日の朝早く作業をしていただいたりされている方もいらっしゃいました。おかげさまで、かなり綺麗に除草することができました。ありがとうございました。今後、なるべく今の状態をキープしていきたいと思います。また、運動場トラックやフィールド内の短い草については、なかなか除草することが難しく、今後も車でレーキを引くなどしながら対応していきたいと思っています。



げんきタイム

6月4日(木)の朝の時間に第2回目の「げんきタイム」を実施しました。今回は、運動場いっぱいを使っておにごっこをしました。体操服に着替え、赤い帽子が鬼、逃げる人は白。鬼に捕まったら帽子を赤に変え、鬼がだんだん増えていくというルールです。鬼は、たった一人から始めましたので、なかなか捕まえることができません。途中で鬼を投入して遊びを面白くしていきました。始めは、鬼の方が大変だったのですが、鬼が増えるにつれ、だんだん逃げる方が大変になっていきました。

ほんの10分程度でしたが、みんな汗びっしょりになり楽しそうに活動していました。良い天気の中、子ども達のさわやかな顔が見られてよかったです。



新型コロナ対策

5月25日(月)に残っていた5都道府県の緊急事態宣言が解除されました。県内の商業施設をみても幾分客足が回復したように思えます。しかし、学校では、2波や3波にならないよう警戒を続けています。マスク着用、手指の消毒、三密の回避等、子ども達の様子をみながら、また、情報を集めつつ実施しています。神崎市からもマスクや消毒液を寄贈していただいています。有効に活用させていただきたいと思っています。

プール掃除

6月5日(金)の5・6時間目に、プール掃除を行いました。昨年感じたのですが、脊振小学校は、地域にとってまさに「おらが学校」という感じです。この日も、市役所OB、市の職員など地域の方が13名もボランティアで参加いただき、午前中からプール周りの除草、プールサイドや排水溝の清掃など丁寧にしていただきました。写真は、6年生が代表して地域の方にお礼を言っているところです。児童は、地域の方の姿をみて成長しています。いつもご協力ありがとうございます。

